

2023年10月27日

原料費調整制度に基づくガス料金の調整について(旭川地区)  
(2023年12月検針分)

旭川ガス株式会社  
(小売登録番号: B0003)

当社では、本日確定した2023年7月から2023年9月の平均原料価格に基づき、2023年12月検針分のガス料金(単位料金)を、2023年11月検針分に比べ1m<sup>3</sup>あたり0.18円(税込)上方に調整させていただくこととなりましたので、お知らせいたします。

これにより、標準家庭(1ヶ月あたり15m<sup>3</sup>ご使用)への影響は、2023年11月検針分と比較して、2円の引き上げとなります。

なお、2023年2月検針分のガス料金から、電気・ガス価格激変緩和対策事業の政府支援を踏まえた値引きは1m<sup>3</sup>あたり30円反映されていましたが、2023年10月検針分より1m<sup>3</sup>あたり15円の値引きとなります。

○一般契約料金

(消費税込)

	使用量区分	基本料金 (円/月)	単位料金(円/m <sup>3</sup> )		影響額 (円/m <sup>3</sup> )
			12月	11月	
料金表A	0m <sup>3</sup> から 18m <sup>3</sup> まで	876.70	199.15	198.97	0.18
料金表B	18m <sup>3</sup> を超え139m <sup>3</sup> まで	1,483.90	166.16	165.98	0.18
料金表C	139m <sup>3</sup> を超える場合	1,985.50	162.55	162.37	0.18

(注)各月のご使用量に応じて、A～Cの各料金が適用されます。

○標準家庭における影響

(消費税込)

1ヶ月のご使用量	12月のガス料金	11月のガス料金	影響額
15m <sup>3</sup>	3,863 円	3,861 円	+2 円

(注)標準家庭のガス使用量は、平成23年度の平均使用量実績に基づき算定しています。

\*ガス料金の計算方法

$$\text{ガス料金} = \text{基本料金 (税込)} + \text{単位料金 (基準単位料金(税込) + 原料費調整による調整額(税込))} \times \text{使用量}$$

(円未満切り捨て)

<参考資料>

1.平均原料価格について

<平均原料価格の算出式>

$$\begin{aligned} \text{平均原料価格} &= \text{LNG平均価格} \times 0.9788 + \text{プロパン平均価格} \times 0.0233 \\ &= \underline{88,310} \text{ (円/t)} \times 0.9788 + \underline{75,740} \text{ (円/t)} \times 0.0233 \\ &= \underline{88,200} \text{ (円/t)(10円未満四捨五入)} \end{aligned}$$

■原料価格の動向

(円/t)

	2023年7月～2023年9月 (12月検針分)	2023年6月～2023年8月 (11月検針分)	基準平均原料価格
平均原料価格	88,200	88,020	50,150
LNG平均価格	88,310	88,170	
プロパン平均価格	75,740	73,680	

$$\begin{aligned} \text{原料価格変動額} &= \text{平均原料価格} - \text{基準平均原料価格} \\ &= \underline{88,200} \text{ (円/t)} - \underline{50,150} \text{ (円/t)} \\ &= \underline{38,000} \text{ (円/t)(100円未満切捨て)} \end{aligned}$$

2.単位料金の調整について

<単位料金の算出式>

$$\begin{aligned} \text{単位料金} &= \text{基準単位料金} + \text{単位料金調整額} \\ \text{単位料金調整額} &= 0.081 \text{ (円/m}^3\text{)} \times \text{原料価格変動額} \text{ / } 100 \text{ (円/t)} \times (1+\text{消費税率}) \\ &= 0.081 \text{ (円/m}^3\text{)} \times \underline{38,000} \text{ (円/t)} \text{ / } 100 \text{ (円/t)} \times 1.1 \\ &= \underline{33.85} \text{ (円/m}^3\text{)} \quad \text{小数点第3位切捨て} \end{aligned}$$

(※)原料価格変動額100円/tにつき、1m<sup>3</sup>あたり0.081円調整します

(円/m<sup>3</sup>)

	基準単位料金	単位料金調整額	12月単位料金
料金表A	180.30	18.85	199.15
料金表B	147.31		166.16
料金表C	143.70		162.55

(消費税込)

※政府の支援で、15円/m<sup>3</sup>が値引きされています

【原料費調整制度の概要】

- 為替レートや原油価格の変動等による原料価格の変動に応じて、毎月ガス料金の単位料金(1m<sup>3</sup>あたりの単価)を調整する制度です。
- 「基準平均原料価格(50,150円/t)」と「平均原料価格(料金適用月の5ヶ月前から3ヶ月前の3ヶ月平均におけるLNG、プロパンの輸入価格より算定)」との差額に基づいて、原料価格の変動100円につき、1m<sup>3</sup>あたり0.081円単位料金を調整いたします。
- 原料価格の変動については、LNG、プロパンとも貿易統計実績によります。